

防災に関するセミナー

3・11の教訓と防災・減災のためのメディア利用について —— 行政、地域メディアに求められる対策は何か ——

3・11の東日本大震災の経験から、被災者への正確かつ迅速な情報伝達と被災者相互の情報やりとりのために、行政や地域メディアは何を準備し、どう動く必要があるのかについて、セミナーを開催いたします。

日時 : 平成25年2月6日(水) 11:00~16:10(受付開始10:30)
場所 : 新潟東映ホテル 1F「白鳥の間(西)」
新潟市中央区弁天 2-1-6 TEL025-244-7101
主催 : 総務省信越総合通信局・信越情報通信懇談会・信越電波協力会
受講料 : 無料
定員 : 100名(先着申込順)

プログラム

講演1 : 11:00~12:00(60分)
「防災・減災のための放送利用行動計画(第二次)について」(仮題)
信越総合通信局長 大橋 秀行

(昼食・休憩)

講演2 : 14:30~15:30 (60分)
「災害情報伝達において地域メディアは何ができるか」
NHK放送文化研究所 メディア研究部 村上 圭子 氏

(休憩)

フロアーとの意見交換 : 15:40~16:10 (30分)
両講師と参加者との質疑応答・意見交換

※当日、セミナー会場隣室「白鳥の間(東)」においては、防災・減災関連無線機器・システム・アプリケーションのデモや展示などが企画されています。特に、昼の休憩時間を利用したプログラムが準備されており、後日、別途、展示等主催者から発表がある予定です。
今般の「行動計画」に関係する可搬型の臨時災害FM放送局用機器を紹介する事業者等も参加の予定です。

【お問い合わせ・お申込み先】

防災に関するセミナー実施事務局

〒380-8795 長野市旭町1108番地 長野第一合同庁舎(総務省信越総合通信局 防災対策推進室)

TEL 026-234-9961/FAX 026-234-9969 Email : shinetsu-botaishitsu@soumu.go.jp

【申込期限:平成25年1月31日(木)まで】